

## 令和元年度宮古市タウンミーティング「みやこミライ会議」報告書

- 1 開催日時  
令和2年1月31日（金）18：30～20：00
- 2 開催場所  
宮古市市民交流センター 2階 多目的ホール
- 3 参加者  
20名
- 4 事務局等出席者  
8名
- 5 傍聴者  
7名
- 6 内容

次 第	発言者	発言内容
開会	事務局	<p>本日は、お忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>ただいまから、令和元年度宮古市タウンミーティング「みやこミライ会議」を開会いたします。</p> <p>はじめに、宮古市副市長より挨拶を申し上げます。</p>
あいさつ	副市長	<p>本日は、お忙しい中、また、夜間にもかかわらず、ご参加いただきありがとうございます。</p> <p>現在、市の最も上位に位置づけられる総合計画を策定中です。総合計画は、震災からの復興を遂げ、これからの魅力あふれるまちとして発展しようとする、今後10年間の「まちづくりの指針」となる重要な計画です。</p> <p>本日は、市の将来像や、まちの魅力などについて、意見交換を行っていただきます。皆さんのご意見を今後のまちづくりに反映させていきたいと考えております。</p> <p>多くのご意見と活発な議論に期待しております。</p> <p>どうぞ、よろしくお願いたします。</p>
	事務局	<p>続きまして、本日の会議の趣旨とスケジュールをご説明いたします。</p> <p>市では、現在、市の最も上位に位置づけられる計画で、都市の将来像やまちづくりの基本的な方向、それを実現するための方策を示したまちづくりの指針となる、宮古市総合計画を策定中です。</p> <p>本日は、まちの将来像、まちの魅力などについて意見交換を行い、参画と協働によるまちづくりを推進し、今後のまちづくりの参考とすることを目的としています。</p> <p>次に本日のスケジュールについてご説明いたしますので、次第をご覧ください。</p> <p>この後、市から宮古の将来像について、現在、策定中の宮古市総合計画から、5分程度でご説明いたします。</p> <p>次に、3つのテーマで意見交換を行います。1つのテーマに</p>

		<p>ついて約20分を想定しています。</p> <p>会議の終了は、午後8時を予定しております。</p>
<p>説明 宮古の将来像 について ～宮古市総合 計画から～</p>	事務局	<p>それでは、初めに「宮古の将来像について」説明いたします。</p> <p>—説明— (内容省略)</p>
	事務局	<p>ただ今の説明について、質問等のある方はお願いします。</p>
		<p>(なし)</p>
<p>意見交換</p> <p>テーマ1 「私の描く10 年後の宮古」</p>	事務局	<p>それでは、意見交換にはいります。</p> <p>ここからの進行は、岩手県立大学宮古短期大学部の松田淳学部長にお願いいたします。</p> <p>松田先生は、宮古市総合計画審議会の会長など、市の様々な審議会の委員も務められております。</p> <p>それでは、松田先生、よろしくお願ひいたします。</p>
	進行役	<p>岩手県立大学短期大学部の松田です。よろしくお願ひいたします。</p> <p>今回、宮古市として初めてのタウンミーティングです。タウンミーティングは色々な形式があるのですが、今回は第1回目ということで、今回の形式が良いか否かを検証していき、2回、3回と続く中で、より良いものにしていきたいと思います。ミーティングで終わることなく、今後どのように市の行政サービスや日常生活に活かせるかが問題になります。話し合って終わりではないので、時間の都合上、意見の交換や議論までいかないかもしれませんが、ぜひ率直な意見を伺いたいと思います。</p> <p>意見交換にはいります。初めに、テーマごとにお一人からご意見をいただき、その後、皆さんで意見交換をしたいと思ひます。</p> <p>1つ目のテーマは、「私の描く10年後の宮古」です。</p> <p>それでは、初めに（参加者A）さん、お願いします。</p>
	参加者A	<p>これから高齢者が増え、働き盛りの若者が都会に出ていく、少子高齢社会と言われる中で、若者が宮古市に留まりたいと思えるような魅力を発見し、宮古市で就職してもらえれば、産業も活性化するのではないかと思います。</p> <p>特にも「郷土を誇り次代につなぐひとづくり」というのがまさしくその通りで、宮古市を誇りに思えるということが大事だと思います。若い人たちに、小さいころから宮古市の魅力に気付いてもらえることが、10年後、宮古市が良くなることに繋がると思ひます。</p>
	進行役	<p>ありがとうございます。</p> <p>この1のテーマで発言したい方はいますか。</p>
	参加者B	<p>10年後、想定していなかったような大きな技術や変化があると考えていて、自動運転と道路整備は大きく変えるのではないかと思ひています。</p> <p>来年度末に復興支援道路が完成すると、近隣の市町村までの所要時間が短くなることに加え、道がまっすぐで快適になりま</p>

	<p>す。自動運転が実現した場合、車に乗っている間も本を読んだり、勉強したり、自由な時間に使えるようになると言われてい ます。</p> <p>道路整備が進むことによって、通勤、通学の負担が大きく減 るのではないかと思います。宮古に住んでいながら近隣市町村 に通うこともでき、宮古に住める人が増えるという意味で、期 待できる効果があるのではないかと想像しています。</p> <p>一方、他の地域との人の奪い合いがより激しくなることも予 想されます。宮古に住みたいファンを増やすためにも、この7 つの目標を着実に実現させていくことが大事だと思います。</p>
進行役	<p>県立大学は宮古と滝沢にキャンパスがあるので、私は週に3 回は往復し、1週間に12~13時間車を運転しています。この 時間でどれだけ仕事ができるのかと思っているのですが、自動 運転になれば相当楽になると思います。</p> <p>ただし、やはり懸念されるのは、106号や三陸沿岸自動車道 が整備され、アクセスが良くなった場合、人がどのように動く のか全く読めないということです。来てくれれば良いですが、 出て行ってしまうのは一番困ります。宮古になにか誇りにでき るものや、魅力といった吸引力がないと、人はどんどん流れて いくばかりです。道路が整備されることを喜ぶだけではなく、 宮古に観光だけではない、様々な産業を作っていく必要性があ るのではないかと感じています。</p> <p>皆様から発言したい内容を事前に伺っていますが、(参加者 C)さんは、道路に関しての意見があるようですがいかがです か。</p>
参加者C	<p>道路が整備され、10年後ぐらいには宮古盛岡間も1時間と いう短い時間で行き来できるようになると思います。私は盛岡 市出身で、現在宮古短大に在籍しています。</p> <p>宮古に住んでまだ2年ですが、宮古は海が見えて自然が豊か なので、住むか住まないかということはさておき、来てくれる 人は一定数いるのではないかと思います。宮古市は浄土ヶ浜や 観光資源を考えても、人は来てくれるのではないかと期待して います。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。「私の描く10年後の宮古」という ことで、10年後、どんな宮古になっているか、想像できるも のや、こうしてほしいというものがあればどうぞ。</p>
参加者D	<p>私はITの仕事をしています。もともと父が宮古の出身で す。ITの仕事をしている立場上でお話をせらうと、これ から技術革新はどんどん進んでいき、宮古のような地方都市で も新しい技術は活用しなければならないし、活用せざる負えな い状況になってくると思います。</p> <p>高齢化が進む社会において、若手の就業が重要で、高度生産 性の観点からも、技術導入は不可欠だと思っています。そのよ うな状況の中で、技術の導入に対しての、外からの誘致や施策</p>

		<p>が足りないと思っています。これらの振興策が大事になるとか ると思います。</p> <p>これから、宮古に人を連れてきやすいように道路が整備され ていくけれど、逆に人がどんどん出ていく状況にもなりかねま せん。それを繋ぎとめるためには、「森・川・海」のように自然 も大事だが、結局は教育環境や子育て環境を整備しなくては ならないと思います。そういうものが充実しているところは人 口増に成功している例があるので、参考にしながら、これから の宮古を創っていただけたらと思います。</p>
	進行役	<p>先週、宮古市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の審議 会があり、最近いろいろなキーワードが審議会や委員会でも飛 び交います。情報化社会が高度に進んだとき、お年寄りが実際 どれだけついていけるか疑問に感じています。</p> <p>高齢者が昔の電化製品を操作するように、簡単に操作ができ るようなITやIOTが進んでいけばいいのですが、これは宮 古だけで解決できない問題です。IT化の問題が出ると、いつ もそこらへんが引かかります。もっと誰でも簡単に手軽に利 用できるITがあれば良いと感じます。</p>
	参加者D	<p>新しい技術を道具化し、それを使いやすいように作るのは技 術者としての腕の見せ所であり、サービスとして導入するに は、サービスの提供側の責任だと思うのですが、技術が導入さ れたとき、それが良いものと判断して取り入れるかは、使う側 の判断であり、使う側の責任です。どうしてもお年寄りは新し いものに抵抗感があるのだろうが、使わないからといって、そ れに合わせて社会にしないというのは、間違っていると思いま す。</p> <p>これからどんどん技術革新が進む社会になって、それに取り 残されないようにするのであれば、「時代についてこれられない 人は切り捨てる」とまでは言わないが、そういう人に合わせる というのは、明確に間違っていると思います。そのような判断 を誤ると、正直どこの町にも置いて行かれて、ただの田舎に成 り下がってしまうと思います。</p>
	進行役	皆様から、他にございませんか。
	参加者E	<p>技術がどんどん発展していることは目に見えてわかり、技術 が発展してくるといことは、きっと子供たちの価値観も確実 に変わってくると思います。求められるものも、絶対に変わっ てくると思います。そうなると、変わらなければならないのは 絶対条件で、他の県や地方でも、変わり続けているところに人 が集まるとしています。</p> <p>私は子供が3人いますが、子供を存分に遊ばせようと思うと なぜか宮古から出ていました。将来子供に、宮古に居続けても らうためにもよくないと思い、今は宮古市内の公園を制覇して います。もっと施設ができれば良いとも思いましたが、施設を 造るのではなく、宮古で昔からの知識のある、お年寄りの体験</p>

		<p>などを子供たちに繋げられたら良いと、今は思っています。</p> <p>宮古の最大の魅力は海だと思います。フェリーが始まったことで、宮古が変わる大チャンスだと思っておりましたが、チャンスにできなかったのが、ぜひ10年後はこの魅力を存分に使えるような宮古になってほしいし、したいと思っています。</p>
	進行役	<p>交通網の整備は、未来に繋がるものなのですが、我々としてはフェリーが休止してしまうというのは、非常に残念な思いです。他にはありませんか。</p>
	参加者F	<p>私は今、子供の体力づくりの活動をしています。道路が繋がったことが、自分たちの活動のプラスになっています。派遣型で事業をしているので、様々な市町村からオファーを受けて活動しています。10年後というと、三陸沿岸の市町村も合併して、2つか3つになっているかもしれません。新しいネットワークづくりを今からイメージしながら、成功例や失敗例も含めた上でのプランニングをしていく必要があると思います。</p> <p>これからの皆さんを考えた場合に、1つ2つの業種で食べていける、成功する時代ではなくなっていると思います。先ほども話にあった、技術を使い、活かしていくスタイルになっていくのではないかと考えています。</p> <p>私も以前は、子供を遊ばせるのも、ラウンドワンやこどもの森で一日中遊び、食事も盛岡ということをやってきましたが、それを宮古を中心に、山田町や大槌町を含めての広域で何かできれば良いのではないかと考えています。</p>
	進行役	<p>子育て環境の話は必ず出てきますが、10年後を考えたとき、次に担う子供たちを、どのように育てていくかというプロセスは、住みやすい町の一つの重要な条件だろうと思います。</p> <p>いろいろな意見が出たということで、このテーマは終了させていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
テーマ2 「私の好きな宮古の魅力」	進行役	<p>2つ目のテーマは、「私の好きな宮古の魅力」です。</p> <p>初めに（参加者G）さん、お願いします。</p>
	参加者G	<p>岩手大学4年の（参加者G）です。私は宮古市に6年間住んでいました。現在は盛岡に住んでいますが、去年、共和水産という宮古の水産加工会社に1か月半インターシップとして参加していました。それ以来、産業まつりや真鱈まつりなどのイベントで、物販のお手伝いをするなど、今でも宮古市にかかわっています。それらを通じて、私が思う宮古の魅力は3つあります。</p> <p>水産の町として、昔から海の幸に恵まれていることが最大の魅力だと思います。本州一の水揚げを誇るサケ、6年連続水揚げ日本一の真鱈、真崎わかめ、花見かき、焼ウニ、などブランドが確立していて、その他にもホタテ、サンマ、アワビ、たくさんの海産物が採れます。その海産物を地元の飲食店で新鮮なまま味わうことができます。以前大学の仲間と宮古に来て、刺し盛りを食べたのですが、皆「今までで一番おいしい」と言って</p>

	<p>いて、あらためて宮古でとれたものはおいしいのだと感じました。</p> <p>他にも浄土ヶ浜という綺麗な海岸があることも魅力です。ここでは遊覧船やボート、洞窟の見学などのアクティビティがあり、楽しかった思い出があります。</p> <p>最後に去年オープンした「ゲストハウス 3710」も魅力的だと思います。地元の人だけではなく、外国人を含む多くの観光客が、このゲストハウスに集まってきました。私もインターシップに参加していた時にこのゲストハウスに泊まっていました。いろいろな人が集まり、交流できる場所があるというのは魅力の一つではないかと思います。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。魅力には「住むうえでの魅力」や「観光客を引き付ける魅力」いろいろな魅力があると思います。皆さんの感じている、魅力をお聞かせください。</p>
参加者H	<p>個人的にはジオパークが面白いと思っています。何が面白いかというと我々が立っている大地が、恐竜がいたところから繋がっているというのは、単純にロマンがあると思っています。このロマンというのは子供たちにとってはワクワクするものだと思います。</p> <p>ですが、ジオパークは、市内の方にもなかなか浸透できていないと思います。宮古市に興味を持ってもらえる一つのきっかけになるのではないかと思うので、宮古の魅力としてジオパークを押ししていきたいと思っています。</p>
進行役	<p>住んでいる側は魅力を感じているのだが、やはり外に発信をしていかないと、人を引き付けることは難しいです。宮古に住んでいる方自身も、宮古の魅力を知らないという人も多いかもしれません。ジオパークだけでなく、宮古の良さを発信することは、今後の宮古の発展にとって、重要なキーワードと感じます。</p>
参加者I	<p>ジオパークは浄土ヶ浜や早池峰山もジオパークの一つです。大学生の登山客も多く、登山マラソンというのもあります。キャンプ場もあり、今、「ひとりキャンプ」というのが流行っていて、今年は埼玉、千葉、東京、四国からもキャンプに来る方が多いです。</p> <p>宮古沿岸にもキャンプ場はありますし、宮古は「森・川・海」と揃っているので、そういうところをアピールして観光客誘致なり、魅力を発信し、「ここに住みたい」と思ってもらえるように交流人口を生むことが、宣伝になるのではないかと思います。</p>
参加者F	<p>自分も若い頃には行かなかったが、子供が出来て初めて行ったという場所もあり、地元の人こそ知らないことが多いと感じています。宮古や岩泉などの近郊は、外の人から見るとキャンプやオートバイを楽しむには良いフィールドです。</p> <p>釣りで訪れる方々で魅力として発信している方もいるよう</p>

		<p>なので、大人の娯楽のようなイメージで攻めていっても、高齢化社会というところに上手く刺さるのではないかと思いました。</p>
進行役		<p>宮古は「森・川・海」これが全部揃っている、魅力のある町だと思います。他にもいろいろな魅力があると思いますが、皆さん他にありませんか。</p>
参加者 J		<p>宮古の魅力とは、面積がかなり広いことも魅力の一つだと思います。宮古市はもともと4市町村の合併から成り立っています。縦軸横軸のそれぞれの魅力があるはずですが、もともとの地域の色を出していけるというのが、合併をしたことで強みとなったと思っています。</p> <p>広いと言ってもわかりづらいので、よく「東京都23区は宮古市の中に入ります」と例えます。面積の広さもそうですが、地域発信には前向きなネガティブさも大事だという話も聞かれます。</p>
参加者 E		<p>私は老人ホームで働いています。私たちの会社は高齢者と障がい者の支援をどちらもやっています。宮古はとても福祉に根付いていると感じています。私は仙台の学校を卒業し、8年仙台で働いて、震災後に戻ってきました。宮古に戻ってきて、関係者の方や、外部の会社の方々と顔が見える関係を築けることに驚いています。仙台より地域が小さいというのがありますが、仙台ではなかったことです。だからこそやりがいがあると感じています。</p> <p>採用活動もしていますが、盛岡の学校を卒業し、宮古を就職先に選ぶ学生が増えています。なぜかと聞くと、「宮古は障がいがある方が、普通に町を歩いていて、普通に働いていて、そんな町で私は働きたいのだ」と入社してきます。</p> <p>これは凄い武器であり、宮古の魅力だと思います。もっと外にアピールできるものと思っていて、いろいろな企業の説明会でお話させてもらっています。</p>
進行役		<p>2人の話に共通するのは、どのように魅力を発信するのかということですが、魅力の発信方法で何か皆さん考えることはありますか。</p>
参加者 D		<p>私は今宮古に住んでいますが、もともと東京にいました。東京からの友人が来たときは、宮古の案内をしています。私は案内の仕方に「初級編」「中級編」「上級編」と分けていまして、「初級編」で初めて宮古に来た人には、浄土ヶ浜や田老を見学してもらっています。</p> <p>「中級編」で2回目の方は、鮭ヶ崎に連れていきます。「上級編」で3回目の方になると、田老鉾山を体験したり、無名の溪流に連れて行ったりしています。これから観光客を誘致しようとなったときに、どういう層をターゲットにするのか、どういうルートで回ってきてほしいのか、戦略的に考える必要があると思っています。</p>

	道路整備にあわせ、内陸から宮古までのプロモーションなどを展開できればいいのではないかと思います。
進行役	発信の手段でも結構です。
参加者A	<p>私は三陸鉄道で働いています。今「こたつ列車」を運行しています。ホームページや新聞で宣伝していますが、1番効果があるのがテレビです。テレビで放映されてから、急に受付が増えてきているのを実感しています。ですが地元の人があまり知らないことが問題です。三陸鉄道は、外にばかり発信しがちなので、まずは地元の人に知ってもらうために、どうプロモーションしていくのが難しいところです。</p> <p>ホームページ以外で良いプロモーションがあったら教えてほしいです。</p>
進行役	皆さん、良い案はありますか。
参加者K	<p>私はそれほど「宮古は素敵なまち」と思っていない方の人間です。どちらかというと「東京で暮らしたい」と強く思っていました。若いうちに結婚をし、宮古を出る機会を逃し、宮古にずっと住んでいます。中学校の修学旅行の時に、「宮古第一中学校」の名札を付けて電車に乗っていたら、「宮古」を沖縄の「宮古島」から来た中学生と間違えられました。他の人から見ると宮古というと沖縄のイメージであり、岩手県の宮古市はそれほど印象にないことを初めて知りました。</p> <p>その後仕事で、山梨の研修に行ったときに、自己紹介で「岩手県宮古市出身で、浄土ヶ浜がある宮古人です」とあいさつをしたが、全く宮古市は知られていませんでした。浄土ヶ浜も結構有名だと思っていたのでショックでした。自分たちが魅力だと思っていることは、結構世間には知られていないのだという印象を受けました。</p> <p>ですが、その時仲良くなった人たちは、すぐに浄土ヶ浜を調べてくれました。そして綺麗なところだと興味を持ってくれました。やはり人から直接聞いたものは、調べるきっかけになり、知るきっかけになるのだと思いました。</p> <p>今SNSでの発信が多い中で、人と人との繋がりが大事だと思ったので、それが私の思う魅力の発信です。</p>
進行役	ありがとうございました。他にいかがですか。
参加者H	<p>私は奥州市の生まれです。宮古には2年3か月住んでいます。初めての沿岸の勤務で、内陸との違いは感じていました。私の中で魅力と思うことは、やはり食べ物が一番大きいです。特に真鱈の刺身というのを宮古に来て、初めて知りました。鱈は火を通して食べるものという認識だったのですが、刺身で食べられることを知り、食べてみたら美味しくて、地元では当たり前のことも、他の地域から来た人には魅力に思えることがあると思います。</p> <p>アクティブに動けるのであれば、旅行会社と組んで「食べ歩きツアー」のようなものを企画して、発信していくというのも</p>

		一つの手かなと思います。
	参加者 E	<p>情報発信の部分で I T に詳しい方に聞きたいのですが、今 YouTube の時代で、子供ですらテレビよりも YouTube を見るぐらいです。テレビ画面が YouTube になる時代も来るのではないかと考えています。</p> <p>そこで YouTube を使って魅力を発信する方法はあるのでしょうか。</p>
	参加者 D	<p>あります。今やっています。この間「宮古弁センター試験」というのを撮影しました。私と隣にいる（参加者 L）君が、先生役で出演して、おバカな企画をやっていますのでぜひ見てください。これからも、いろいろと企画していきたいと思っています。</p> <p>あと三鉄の方、「鉄道系ユーチューバー」というのがあります。そういうところと組むのも良いかもしれません。</p>
	参加者 E	良かったです。見たことがない人がいないぐらいの YouTube なので、どんどん使っていければいいと思っていました。
	進行役	宮古市も YouTube がありますので、登録して見てください。
テーマ 3 「私の思ういつまでも暮らしたいまち」	進行役	3 つ目のテーマは、「私の思ういつまでも暮らしたいまち」です。初めに（参加者 M）さんからお願いします。
	参加者 M	私からは漠然としていますが、暮らしに便利だとか、親友や家族がいるからというだけではなく、宮古市のジオパーク再認定、フェリーが通った、新しい道路が通る、市役所の新庁舎が建った、三鉄が復活した、新しい技術が導入されたなど、明るい未来、将来を期待させる町が「いつまでも暮らしたいまち」なのではないかと思います。
	進行役	いかがでしょうか。皆さん、いつまでもこの町に、暮らしたいですね。
	参加者 C	<p>宮古短期大学の 2 年です。今、ネットショッピングが流行っていて、インターネットさえあればなんでも出来る時代にきていると思うのですが、私としては「いつまでも暮らしたいまち」として、その地域で一定の利便性が必要だと思いました。</p> <p>もちろんネットではいろいろなことができるのですが、いざとなった時に頼れるのは、近くのスーパーや日用品売り場であって、日常に便利と感じるものがないと、住みづらいと感じてしまうのではないかと思います。</p> <p>そういったところを強化できれば良いのではないかと思います。</p>
	進行役	（参加者 C）さんは、大学に編入して、その後に「宮古市役所に勤めたい」と伺ったのですが、なぜそう思ったのでしょうか。
	参加者 C	<p>震災があってから沿岸部に興味を持っていて、連日の震災報道を目にして、沿岸部に何か貢献したいと考えるようになりました。</p> <p>沿岸部の中心として、宮古市の活性化は必要だと思っています。</p>

	<p>す。詳しい知識がまだないのですが、宮古市にアドバイスできるような人になりたいと考えています。</p>
進行役	<p>やはり 10 年後も含めて住みやすさがないと、なかなか住み続けたいと思わないと思うのですが、皆さん、暮らしたい条件みたいなものはございますか。</p>
参加者 N	<p>私は健康に関することを専門にやっているのですが、宮古に住んでいる人を大事にするという視点から、そこに住んでいるだけで健康になれる町というのも面白いのではないかと思います。</p> <p>10 年後は新しい技術の進歩により、簡単に健康診断が受けられ、短時間で済み、早期発見ができれば早く治療ができ、長生きができる時代がくるのではないかと思います。仕事で全国の市町村平均寿命ワースト 50 を調べていると、宮古の平均寿命が意外と短いことを知り驚きました。宮古の郷土料理や、宮古の自然と健康を組んで、そこに住んでいるだけで健康になれるという風にできれば、魅力なのではないかと思います。</p>
進行役	<p>寿命が短い要因などはわからないですか。宮古の方の健康に関する問題などありますか。</p>
参加者 N	<p>水産物の塩分摂取量だとか、震災後、登下校も家の前から学校まで、スクールバスとなり、車での移動が多くなったことでの運動不足もあるのではないかと思います。</p>
参加者 F	<p>私もスポーツ推進や、健康づくりの活動をさせていただいていますが、スポーツ省のデータを見ても、意外と都会の方が 1 日 1、2 万歩歩くのに、沿岸部は 3 千歩以下の子がいるという深刻な問題となっていました。生涯スポーツをする、健康づくりをする人はどういう人なのかというと、スポーツに特化して頑張ってきた人というのは、意外と生涯にわたりスポーツをしないというデータがでました。</p> <p>そして、自然体験を小さい頃からたくさんしてきた子供は生涯にわたり、ずっと健康づくりや運動を意識的にやるというデータが出ているそうです。</p> <p>まさに宮古の自然を生かし、今から下地作りをして、子供たちに自然体験をさせれば良いと思います。子供たちが魅力を感じ、発信してくれるような健康基地になれば良いと思います。</p>
進行役	<p>非常に興味深い話です。私はラグビーをやっていたのですがやめて、こちらに来てからは車でしか移動しないので、体重が 3 年間で 7～8 kg 増えました。体重を落とすのに苦労したので、本当に、健康的に暮らすというのは重要な要素です。</p> <p>ぜひ、宮古にそういう文化を根付かせてくれればありがたいと思います。それ以外の観点からでも結構です。「この町でぜひ暮らしていきたい」という話はございますか。</p>
参加者 L	<p>私は出身が大船渡で、中学で盛岡に移りました。大船渡に 12 年、盛岡に 12 年住み、現在宮古市に住み、2 年になります。震災から復興していく姿の中で、近くに大都市があると影響を</p>

	<p>受けるということを学びました。</p> <p>大船渡は仙台の影響を大きく受けながら町が復興していき、自分が知っている大船渡の町が、知らない町になってしまったことを残念に思っています。</p> <p>今、一番どこに住みたいか聞かれたら、宮古に住みたいと思います。その理由は、街の独自性が活きているところにあります。宮古は大都市から離れていて、一番近い盛岡でも2時間かかるという地理的な距離というのが、宮古の独自性を発揮していると思います。</p> <p>悪く言えば進化から取り残されたとなるかもしれませんが、良く言うと、どこにもまねできないものを作ることが出来ることだと思います。独自性の観点を持つことが、宮古の魅力を見つけることに繋がると思います。</p> <p>私も今、宮古に住んで、人との係わり、距離の近さで住み続けたいと思うようになったので、これをどんどん増やしていけば、魅力の発見にも繋がり、いつまでも住みたい町になっていくのではないかと思います。</p>
参加者B	<p>今の話が興味深く、共感します。私は東京で働いていたのですが、宮古は、東京にたくさんあるようなチェーン店が少ないと、戻ってきてから改めて気づき、そこが一つの魅力だと思いました。</p> <p>一つには、自分たちで宮古の独自性に気付くことも大事だと思います。自分たちで町歩きをし、手書きマップなどを作り配るとか、ネットに上げて若い人たちにSNSで拡散してもらうなど、やり方としては面白いし、有効ではないかと思いました。</p>
進行役	<p>個人的には古地図や古写真が大好きで、宮古はそういうことを発見する魅力がたくさんある町です。私は専門が化学産業で、ラサの煙突を見るだけで嬉しくてしょうがないです。</p> <p>なぜもっとアピールしてくれないのだろうと思っています。宮古には、盛岡にはない魅力がたくさんあります。良いところがたくさんあるので、こういう町に住みたいと思わせてくれる町だと感じています。どうですか、皆さん他にありませんか。</p>
参加者O	<p>私は盛岡出身です。父が新里村で宮古の出身だったので、宮古にお盆、正月に通っているうちに、とても宮古の自然が大好きになり、こちらに就職しました。父は、宮古が好きでしたが仕事が無くて、盛岡に移住してしまったので、Uターン・Iターンのような、引っ越してきた人が、自分で仕事を起こせる町になったら良いと思います。</p> <p>よく「イオンが来たらいいのに」「ユニクロが来たらいいのに」という話も聞きますが、待つだけではなく、住みやすさを自ら起こせる町になったら素敵だと思います。</p> <p>そのために必要なのは、自分の失敗もそうですが、他人の失敗を許せることだと思います。失敗したことをヤじるのではなく、昨日まで美容師を目指していた人が、飲食店をしても良い</p>

		<p>だろうし、何かでつまずいた人が、もう一回頑張れるような町になればと思います。</p> <p>おそらくフェリーも、日本最速で休止してしまった町ですが、しょんぼりせずに、次のステップを踏めたら良いと思います。</p>
	進行役	宮古の町は懐の深い寛容な町ですね。あとはございませんか。
	参加者 P	<p>私は高校を卒業し、埼玉に7年いました。宮古に戻り10年働きましたが、石巻にまた出てしまいました。石巻で震災にあい、また宮古に戻ってきましたが、宮古は都会にない温かさがあるのが魅力だと思います。</p> <p>将来的にどこもそうですが、超高齢者社会と少子化なので、高齢者と幼児が一緒にいられるような、お互いにとって助け合えるような場が宮古にもできたら、もっと素敵な町になるのではないかと思います。</p>
	進行役	ありがとうございます。市の方や傍聴の方で、何かございませんか。
	傍聴者	<p>地域おこし協力隊で、11月に宮古に移住してきたIターンの人間です。八戸の生まれですが、ほぼ東京・神奈川と首都圏で暮らしてきました。</p> <p>厳密には市の人間でもないし、完全な宮古人にもなりきれていない立場でお話しますと、常識的な回答が多いと率直に思いました。もっと本音が聞きたかったという気がします。</p> <p>先ほど三陸ジオパークの話が出ましたが、今日午前中、ちょうどジオパークの研修やワークショップをやってきました。そこで印象的な話があったのですが、「あるものが、当たり前にあると思うな」という話です。例えば三鉄は津波にも台風19号でも被災しました。10年後まで何もしないでいたら、多分無くなる可能性が十分にあります。それから水産物が皆、おいしいと言っていました。今年もサケまつりはなくなり、サケも取れなくなっています。何もしなければ、今あってほしい状態というのは続かないと思います。</p> <p>一人一人が、何が出来るかを考えないといけないと思います。来たばかりですが、宮古は楽しくて、毎日良いところだと思っていますので、タワーマンションなど建つことのない、そういう宮古になってほしいと思っています。皆さんと一緒に、やっていければと思っています。</p>
まとめ	進行役	<p>ありがとうございます。3つのテーマで話を伺ってきました。最後に個人的な話をしますが、私は長崎県で生まれ、子供のころに父の転勤で大阪に引っ越しました。大学のときは東京に住み、途中、日本を出ていたこともあります。西から流れて、北の宮古にやってきました。</p> <p>よく、「出身はどこですか」と聞かれて困ります。関東に家があるので、定年後は関東に戻るのでしょうけれど、たまたま</p>

		<p>そこに家があるだけで、別にそこに戻らなければならない根拠もなく、自分の故郷がどこなのか、自分にとって魅力のある町はどこなのか、答えが出てきません。皆さんの話を聞いていると、ネガティブな話も、宮古に愛情や魅力を感じていると痛感し、大変うらやましく思います。</p> <p>その一方で、魅力とか、好きという抽象的なものだけでは、町を創ることはできないと感じています。宮古市が掲げているビジョンに産業立市と教育立市があります。「人が育たないと産業も発展しない」「人と産業が一つの要因となり町が発展する。」そういう意味で、宮古の町を発展させるためにはどうしたら良いのか、そのようなことも考えなくてはいけないと思いました。</p> <p>今日はたくさんのお話を聞かせていただいて、ありがとうございました。</p>
	事務局	<p>松田先生たいへんありがとうございました。</p> <p>皆さんもたくさんのご意見、ありがとうございました。</p> <p>最後に副市長から、今日のタウンミーティングに対する所感をお願いします。</p>
	副市長	<p>今日はいろいろな話を聞かせていただきありがとうございました。全体の印象になりますが、今現在、全国の市町村で、人口減少の抑制であるとか、定住、移住の促進を掲げ、いろいろな施策をやっています。</p> <p>それを推進するために、行政は企業誘致や、地場産業の育成などである就業機会の確保、各種奨励制度、宮古市の場合は奨学金を貸し付け、宮古に戻ってくれば返済免除という制度を持っています。子育て支援の制度、起業に対する補助制度、いろいろな奨励金等も支給しています。</p> <p>時代は刻々と変わっていますので、時代の要請に即応した制度をたえず模索しています。それらに加えて三陸沿岸道路や宮古盛岡横断道路などの整備も進めています。これらは進めています、最終的に皆さんの話を聞いていますと、「宮古のことをよく知っている人がいる」「宮古を愛する人がいる」というのが一番の武器になると思います。</p> <p>個人的な話ですが、私も東京で大学生活を送り、どっぷり東京の生活に浸かっていました。就職を考えると、長男のため帰郷するよう親に言われたのですが、その時、私は「宮古は何も無いので帰りたくない」と言いました。ですが宮古に戻り市役所に入りました。</p> <p>今考えると、何もなかったのは結局自分の発想力です。宮古は「森・川・海」いろんな大自然がすべて揃っています。加えてそれらが生み出す魅力的な食材もあります。農林水産業をはじめ、すべての産業が揃っています。それらをうまく活用する能力、発想力さえがあればいろいろなことが可能になります。地元の魅力を見出す能力、発想力が必要なのだろうと考えてい</p>

		<p>ます。</p> <p>本日皆さんから教えていただいた、地元を愛する気持ち、地元をもっと知りたいという気持ちを大切にいただき、それを武器に、積極的にアピールしていただければ宮古市としても助かります。</p> <p>もう一つですが、最近市役所の就職希望が激減しています。資格とすれば、宮古を愛する方、宮古を良くしたい方で年齢条件が合えば、ぜひとも宮古市を受験していただきたいと思えます。</p> <p>よろしく申し上げます。本日はありがとうございました。</p>
閉会	事務局	<p>皆さん、初めての試みでしたが、タウンミーティングはいかがでしたか。またこのような機会を持って、ご意見を伺いたいと思えますので、またぜひ参加していただきたいと思えます。</p> <p>以上をもちまして、令和元年度宮古市タウンミーティング「みやこミライ会議」を終了いたします。</p> <p>お帰りの際は、お気をつけてお帰りください。</p> <p>本日は、どうもありがとうございました。</p>